

防災ニュースNo.1

平成21年1月から草津市で10件の
火災が発生します

【内訳】建物・8件 車輌・1件 その他・1件

野路自主防災組織事局

発行責任者 福井太加雄

平成21年5月1日発行

わが家の火災予防対策

放火

主な出火原因別防火のポイント



- 家の周囲に燃えやすいものを放置しない
- 車庫や物置などに鍵をかける
- ゴミは収集日の朝、決められた場所に出す

たき火



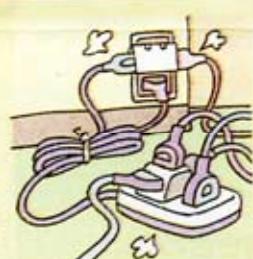
- 風が強いとき、空気が乾燥しているときはやらない
- そばに消火用の水を用意し、周囲の安全を確認をする
- 終わったら必ず消火を確認する

火遊び



- マッチやライターを子どもの手の届くところに置かない
- ふだんから子どもに火のこわさや正しい使い方を教えておく

電灯・電話等の配線



- たこ足配線はしない
- 傷んだコードはすぐに修理・交換する
- 取扱説明書をよく読み、正しく使う

寝る前に必ず火の元を確かめる

ガスの元栓、こたつのコンセントなど、寝る前に火の元を点検する習慣をつけましょう。点検項目をリストにして、それを見ながら確認していくのもひとつの方です。



コンロ



- 油料理の際は火のそばを離れない
- 離れるときは必ず火を消す
- コンロのまわりには燃えやすいものを置かない

たばこ



- 投げ捨て、寝たばこは絶対にしない
- 吸いさしを残したままその場を離れない
- 灰皿に水を入れる

ストーブ



- ストーブで先着物を乾かさない
- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 給油は完全に火が消えたことを確認してから

生活のなかに防火の習慣を

●高齢者の部屋は1階に

高齢者や子ども、傷病者の部屋はできるだけ外に逃げやすい1階にしましょう。



初期消火の3原則

通 報

初期消火

避 難



- ・大きな声で「火事だ!」と叫び、隣近所に知らせる。声が出ない場合は非常ベルや音の出るものを使つて知らせること。
- ・小さな火でも必ず119番に通報する。

- ・火が横へと広がっているうちは消火可能。備え付けの消火器のほか、水や座ぶとんなど身近なものを活用して消火する。

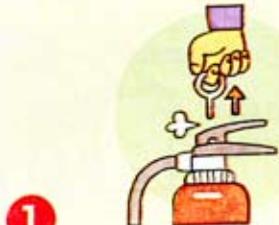
- ・火が天井に届いてしまったら、まよわず避難する。
- ・避難するときは燃えている部屋の窓ガラスやドアを閉めて空気を遮断する。

住宅用火災警報器で被害を減らしましょう

平成16年に消防法が改正され、住宅用火災警報器など防火機器を住宅に設置することが義務づけられました。住宅用火災警報器は、住宅火災による煙や熱を自動的に感知し、音声などで警報を発します。外国では、警報器の設置義務づけにより、住宅火災の死者が大幅に減少しました。新築時はもちろん、既存の住宅に取り付けることが可能なタイプがあるので、地域の消防署などに問い合わせてみましょう。



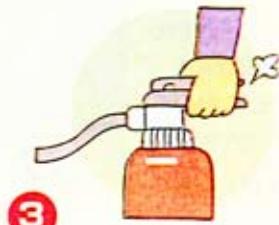
消火器の使い方を覚えておきましょう



① 安全ピンに指をかけ、上に引き抜く



② ホースをはずして火元に向ける



③ レバーを強くにぎって噴射する

構え方

- ①風上にまわり、風上で構える
- ②やや腰をおとして低く構える
- ③熱や煙を避け、炎には真正面から向き合わない
- ④炎を狙うのではなく、火の根元を掃くようにホースを左右に振る

